クロゼット開き戸各部名称

四方枠

三方枠

1

マグネットキャッチ

2

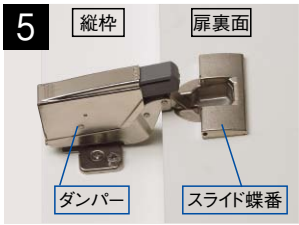
ワンタッチ蝶番

3

戸当たり(四方枠)

4

調整ドアストッパー(三方枠)
※両開き仕様のみ

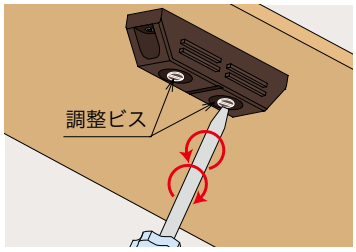
5


ファインモーション機構
(ダンパー)
※三方枠のみ

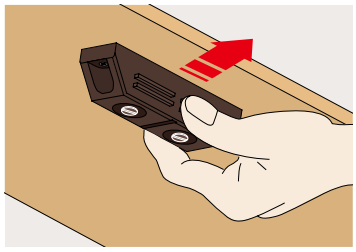
Q　扉が閉まりきらない。

A　①マグネットキャッチの調整が合っておりませんので、調整を行ってください。
②調整ドアストッパーの調整を行ってください。※三方枠両開き仕様のみ

①マグネットキャッチの調整

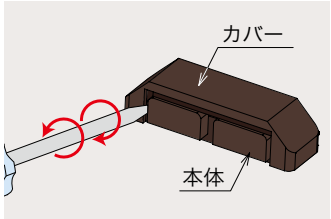


①マグネットキャッチの上部のビスを、マイナスドライバーで緩めます。

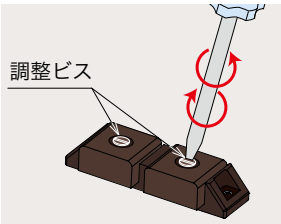


②前方へ最大3.5mmスライドできます。調整後、ビスを締め直してください。

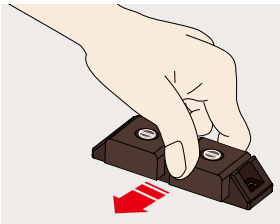
②調整ドアストッパーの調整　※三方枠両開き仕様のみ



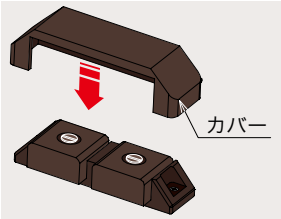
①カバーと本体のすき間にマイナスドライバーを差し込み回転させてカバーを外します。



②調整ビスをマイナスドライバーで緩めます。



③前方へ最大3.5mmスライドできます。



④調整後ビスを締め直してカバーをかぶせてください。

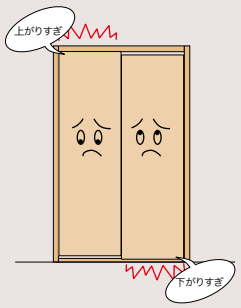
Q 扉の上下と縦枠のすき間が一定にならない。扉と扉のすき間、扉と縦枠との すき間が一定にならない。

A 扉が傾いている可能性がありますので、蝶番にて扉の調整を行ってください。

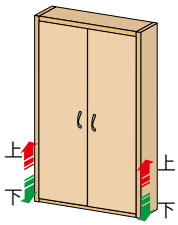
禁止
調整ビス以外は緩めたり、締め直したりしないでください。
緩めたり、締め直したりすると、ビス保持力がなくなり、扉が落下してケガをする恐れがあります。

※ファインモーション機構付き蝶番の場合、ファインモーションを外してから扉の調整を行ってください。
取り外し方は、下記『ファインモーション機構部の取り外し・取り付けについて』をご参照ください。

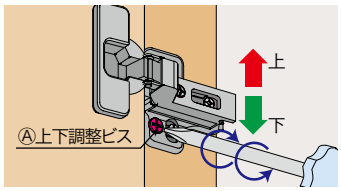
【上下が合わない場合】



Ⓐ扉の上下調整

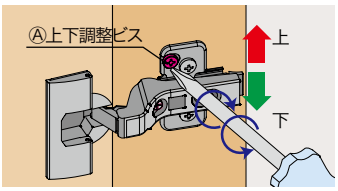


ファインモーション機構なしの場合
上下調整ビスを回して扉を上下に調整します。



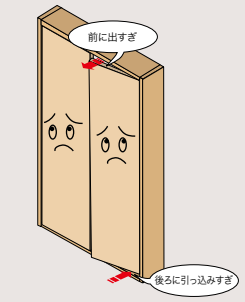
調整範囲（出荷基準位置より）
上に2mm　下に2mm

ファインモーション機構付きの場合
上下調整ビスを回して扉を上下に調整します。

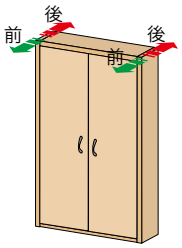


調整範囲（出荷基準位置より）
上に2mm　下に2mm

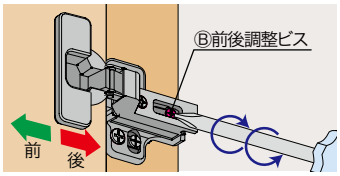
【前後が合わない場合】



Ⓑ扉の前後調整

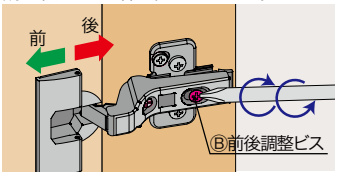


ファインモーション機構なしの場合
上下調整ビスを回して扉を上下に調整します。



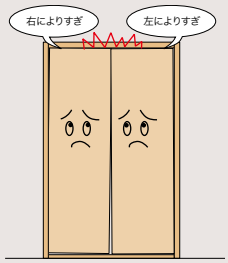
調整範囲（出荷基準位置より）
後ろに0.5mm　前に2.8mm

ファインモーション機構付きの場合
前後調整ビスを緩めて扉を前後に調整します。
調整後はビスを締め直してください。

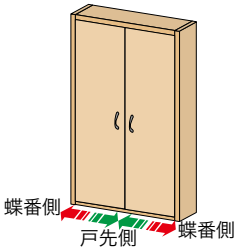


調整範囲（出荷基準位置より）
後ろに1mm　前に3mm

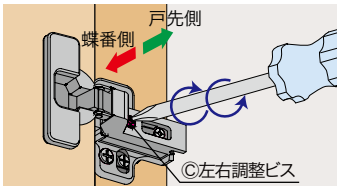
【左右が合わない場合】



Ⓒ扉の左右調整

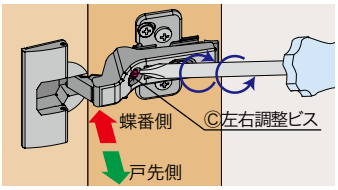


ファインモーション機構なしの場合
左右調整ビスを回して扉を左右に調整します。



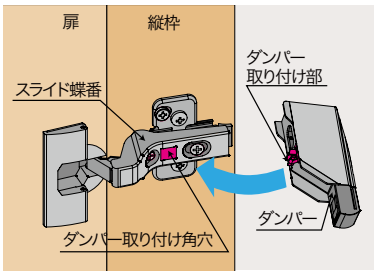
調整範囲（出荷基準位置より）
蝶番側に1.5mm　戸先側に4.5mm

ファインモーション機構付きの場合
左右調整ビスを回して扉を左右に調整します。

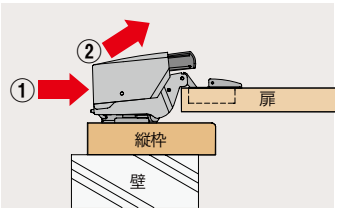


調整範囲（出荷基準位置より）
蝶番側に2mm　戸先側に2mm

ファインモーション機構部の取り外し・取り付けについて　※ファインモーション機構付き蝶番の場合のみ

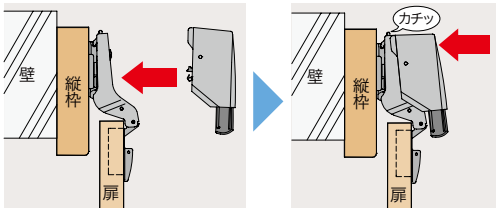


■ファインモーション機構部の取り外し方



①ダンパーを扉の方へ押しながら、
②持ち上げるように外してください。

■ファインモーション機構部の取り付け方



スライド蝶番のダンパー取り付け角穴に、ダンパーの取り付け部をはめ込みます。（カチッと音がするまではめ込んでください）